

# 東京都立王子総合高等学校

## 硬式野球部 紹介

2023.1.19 現在

### 【施設・設備】

- 内野には、黒土が入り、左翼 95m、右翼 70m で、右翼～右中間方向がやや狭いものの、練習試合を行える規模のグラウンドである。
- 旧王子工業高校時代からのもので、グラウンドには照明が設置されており、薄暗くなくても十分に練習できる環境にある。
- ウェイトルームも完備しており、各部と共用している。
- グラウンドから西門に向かう緩やかな坂があり、オフシーズンには、恒例の『坂ダッシュ』を連日行い、下半身・スタミナ強化を図っている。

### 【部員構成】

|     | 選手 | マネージャー |
|-----|----|--------|
| 2年次 | 8  | 2      |
| 1年次 | 8  | 0      |
| 計   | 16 | 2      |

### 【顧問・指導体制】

| 役職   | 氏名             | 役職  | 氏名                 |
|------|----------------|-----|--------------------|
| 責任教師 | 板垣 慶樹 (情報科)    | 顧問  | 酒井 時彦 (保健体育科)      |
| 監督   | 寺崎 貴哉 (保健体育科)  | 顧問  | 中野 由美 (保健体育科)      |
| 助監督  | 市川 幸一 (部活動指導員) | コーチ | 藤原 蔵太 (部活動指導員)     |
|      |                | コーチ | 岡田 吉功 (本校 OB 8 期生) |

### 【活動の目的】

『甲子園で校歌を歌う』

『社会に通じる人間形成』

### 【チームへ求めるもの】

- 1 全力 果敢 懸命にプレーすること
- 2 グラウンドの中は走ること
- 3 返事をする（大きな声でいい！）
- 4 挨拶をすること（止まる 目を見る 心を込める）
- 5 グラウンドを丁寧に整備する
- 6 学校生活をきちんと送ること
- 7 指導者 先生の話をよく聞くこと
- 8 相手の気持ちを考える優しさを持つこと
- 9 仲間を大切にすること
- 10 道具を大切にすること
- 11 ごみを拾うこと
- 12 遅刻をしないこと
- 13 忘れ物をしないこと
- 14 練習を休まないこと
- 15 親 保護者に感謝すること
- 16 上手になりたいという気持ちを常に持つこと
- 17 絶対に諦めないこと

### 【練習日と練習内容】

火～日が活動日（月曜日は休養・治療・自主トレ）

- 平日の放課後練習時間 16:30～18:50  
（キャッチボール、ノック、投内連携、バント、バッティング、走塁練習、ウエイト、  
インナーマッスルトレーニング等）
- 平日の朝練習時間 7:30～8:15（放課後の練習時間確保のため中止）
- 土日祝日は、練習試合がほとんど（年間100試合以上）
- 勉学も学校行事も率先して取り組んで、学校を引っ張る存在になることもモットーの一つ  
としている。
- 地域のイベントにも参加

【年間予定】

|     | 予定                               |
|-----|----------------------------------|
| 4月  | 春季東京都高等学校野球大会                    |
| 5月  | 練習試合                             |
| 6月  | 壮行会 練習試合                         |
| 7月  | 全国高等学校野球選手権東東京大会                 |
| 8月  | 練習試合 全国高等学校野球選手権大会 合宿            |
| 9月  | 練習試合 秋季東京都高等学校野球大会一次予選           |
| 10月 | 練習試合 秋季東京都高等学校野球大会               |
| 11月 | 練習試合 明治神宮大会                      |
| 12月 | アウト オブ シーズン<br>2月 卒部会            |
| 1月  |                                  |
| 2月  |                                  |
| 3月  | 第1土曜日練習試合解禁<br>春季東京都高等学校野球大会一次予選 |

【掲載された雑誌・書籍等】

- 毎日新聞 2018年 5月24日号 東京版朝刊  
[高校野球・新世紀：第6部 制限される現場／2 「騒音」住民が苦情 練習や試合、近隣に配慮](#)
- 高校野球ドットコム  
[第100回 全国高等学校野球選手権東東京大会2回戦 vs 鷺宮](#)
- 高校野球ドットコム  
[第100回 全国高等学校野球選手権東東京大会3回戦 vs 二松学舎大附](#)
- 高校野球ドットコム  
[第101回 全国高等学校野球選手権東東京大会3回戦 vs 小松川](#)
- 高校野球ドットコム  
[2021 秋季東京都高等学校野球大会一次予選 第9会場 Bブロック vs 二松学舎大附](#)
- 高校野球ドットコム  
[2022 春季東京都高等学校野球大会一次予選 第24会場 Aブロック vs 田無](#)
- 日刊スポーツ (2022.7.14 配信)  
[第104回 全国高等学校野球選手権東東京大会2回戦 vs 巣鴨](#)

- 高校野球ドットコム

[第104回 全国高等学校野球選手権東東京大会4回戦 vs 日体大荏原](#)

- 高校野球ドットコム

[2022 秋季東京都高等学校野球大会一次予選 第16会場Aブロック vs 順天](#)

- 高校野球ドットコム

[2022 秋季東京都高等学校野球大会2回戦 vs 國學院久我山](#)

- 月刊高校野球チャージ 11月号

[「新たな風」](#)

### 【令和4年度活動報告】

- 第104回 全国高等学校野球選手権東東京大会4回戦進出

本校は2回戦からの登場で、小雨が降りしきる中での初戦、相手は巣鴨だった。リズムよく先制点を取り、相手のミスもあり得点を重ねることができた。止まない小雨に集中力を欠き、好機を作るもののダメ押しの点がなかなかとれなかったが、点差を見れば快勝であった。

次戦は江戸川区民球場で地元が近い深川と対戦した。相手は人数が少ないものの、好投手を要するチームであった。苦戦を予想して臨み、案の定先制点をあっさりと深川にとられた。本校もその裏に同点にした。相手好投手の前に凡打が続き、こちらも何とか相手の攻撃をゼロに抑える。5回裏から3イニング続けて得点を重ね、最後は相手が守備のミスをしている間に走者一掃でコールド勝ちを収めた。

4回戦に3年ぶりに進出した。シード校、日本体育大学荏原（春季大会ベスト8）。もちろん苦戦を強いられることを覚悟していた。相手は1死1塁でも送りバントをして、1点をとにかく積み重ねることへの執念を感じるゲーム運び。こちらは相手を打ち取ったフライを見失うなど、本来のプレーには程遠い状況で試合は進んでいった。本校は自分たちの野球をすることなくあっさり敗退した。

他校でも蔓延していた新型コロナの波がチームを襲った。初戦後にチーム離脱をよぎなくされ、ただ最後の日体大荏原戦、点差を見ればコールド負けであるが、9イニング試合をやり切ったのは3年生の執念、ご父兄や関係者からの応援があつてのこと。この大会での勝ち上がったこと、試合時に出来なかったことなどを新チームに引き継ぎ、10期生（3年生）はこれで引退となった。

- 2022年 秋季東京都高等学校野球大会一次予選 9年ぶり2回目突破

府中工業を会場に、本校近隣の順天、初戦突破後は中央大学附属が相手でブロック決勝に臨んだ。初回到ホームランで2点を幸先よく先制点をとるも、中大附に逆転ホームランを打たれるなどじわりじわりと点差が離れていく。こちらの攻撃は淡々と打ち取られ、終盤を迎える。相手の疲れが見えてきたところをこちらは逃さず、逆転勝ちで9年ぶりと大会出場を果たす。

- 2022年 秋季東京都高等学校野球大会

昭島市民球場で初戦を迎えた、大森と激突。2回表に幸先よく先制点。3回以降も得点を重ね、6回コールド勝ち。3投手による完封無失策リレーで試合を終えられたことが何よりも生徒たちは喜んでいました。

次戦はチームが代替わりしたといえど、昨春センバツ大会ベスト4の國學院大學久我山。八王子市民球場を会場に2回戦を戦った。1死満塁のピンチに死球を出してしまい、先制点をあっさりとられる。その後もチャンスを逃さず、スキを与えればたまたみかけるように失点を重ねてしまった。4回の攻撃時1死1塁でヒットエンドランにより1点を返すのが精一杯。本気で日本一を目指すチームとの圧倒的な力の差を感じた試合となった。圧倒されたところが多いが、相手は同じ高校生。冬季期間でしっかり力をつけ、技術的な基礎を着実に身につけ今春、今夏の大会に臨みたい。

- 平成31年度合宿より伊豆大島で行っている。8月上旬に行ったが、本土より日中も涼しく、快適に練習や練習試合に臨むことができた。宿舎である大島グラウンドのスタッフの皆様や美味しいご飯、大島高校の生徒さん、先生方のおかげで充実した合宿となった。令和2年度以降については合宿が実施できていない。



【主将から】

田中 健太（東板橋シニア出身）

私たちの目標は春季大会ベスト16、夏季大会ベスト8を目指し日々活動しています。昨秋の大会を通して発見できた長所を伸ばし、課題となっていることを一つでも多く克服する練習に励んでいます。学校はもちろんのこと、近隣住民の皆様からも応援されるチームを目標の一つとして取り組んでいます。地域の皆様、何かお役に立てることがあれば積極的に協力させて頂きますので、お声掛けください。

高校野球をやろうか悩んでいる、高校選びに悩んでいる中学生の皆さん、ぜひ王総硬式野球部で私たちと本気で野球をしませんか。

興味・関心がある中学生、保護者の皆さん、指導者の皆さん、本校へお電話ください。部員・顧問一同、心よりお待ちしております。

**本校硬式野球部へ興味のある中学生や中学生の保護者の方々、ご遠慮なく本校硬式野球部顧問（寺崎・板垣）までお電話（03-3576-0602）ください。随時、対応させて頂きます。**



予定はこちらでご確認ください。